

(宣言日) 令和 7 年 4 月 2 5 日

富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	テラー・ヨーコー
区 分	<input type="checkbox"/> 企業（業種： ） <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他団体（ 個人 帽子製造 ）
代表者職/氏名	横関 憲治
所 在 地	富士宮市大宮町 8-2
U R L	
電 話 番 号	0544-26-3539
メールアドレス	Leedf46ed78ftW23YW@ymobile.ne.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として 2030 年（中長期的な）のあるべき姿	
インターネットを活用し、和服地の再利用に努める	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
洋服の売れ残りの生地や遺品の和服地を組み合わせ、ハンチング等の帽子にリサイクルする。特に、遺品の和服地は母から娘への普段使用可能な帽子に作り変える。	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2025 年 12 月までの取組内容及び目標
12	生地の再利用ができることを周知する
7	電気の使用量を削減する
8	帽子の製作の価値を伝える

(記入上の注意)

- 1 3つの目標に関する取組を記載してください。(環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。)
- 2 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 3 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)